

件名 E1東名「綾瀬スマートインターチェンジ」が 3月31日（水曜日）12時に開通します。

神奈川県、中日本高速道路株式会社と綾瀬市が事業を進めている「綾瀬スマートインターチェンジ（スマートIC）」の開通日時が決定しましたので、お知らせします。

◆開通日時：令和3年3月31日（水曜日）12時

◆開通箇所：E1東名高速道路 横浜町田IC～厚木IC間・・・資料1
(横浜町田ICから約9.2km、厚木ICから約6.1km)

◆開通により期待される効果

- (1) 広域アクセス性の向上と企業活動の活性化・・・資料2
- (2) 救命救急センターへの速達性の強化と大規模災害時の防災力の向上・・・資料3

◆通行料金及びスマートIC利用上の注意点

区間料金の一例（通常料金）、ETC割引の適用、スマートIC利用上の注意点・・・資料4

なお、神奈川県及び中日本高速道路株式会社にて同様の発表をしております。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開通式典などは行いません。

※資料は神奈川県より提供

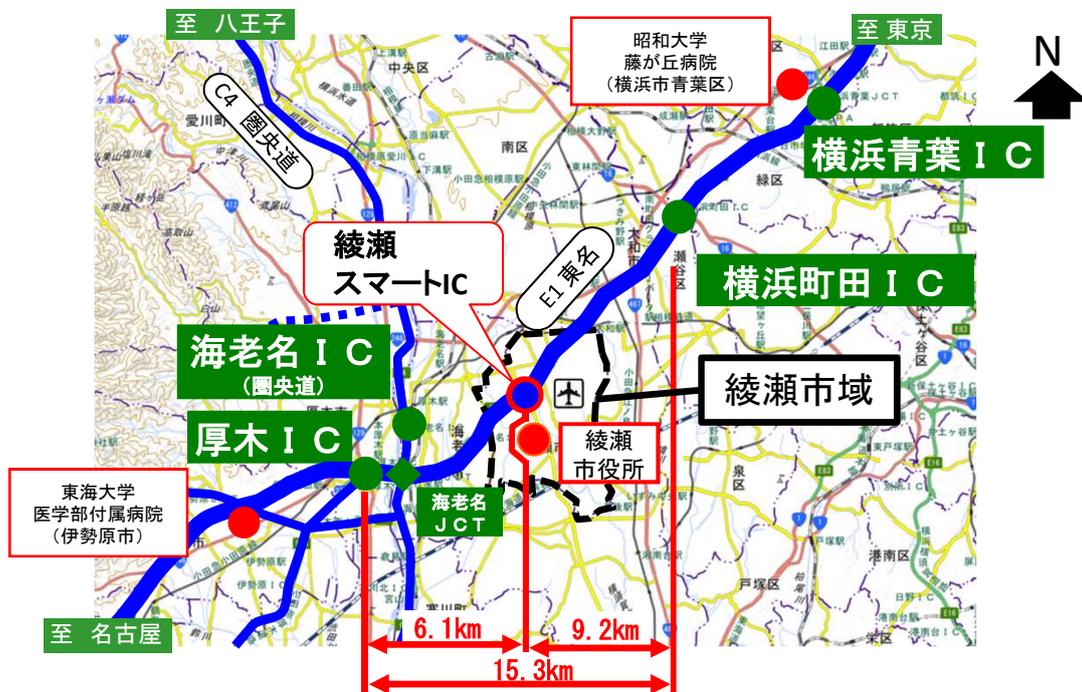
(担当：神奈川県県土整備局道路部道路整備課 電話 045-210-6425)

インター推進室 インター推進担当 電話 0467-70-5681（直通）

【綾瀬スマートIC設置を必要とする理由】

- E1東名の横浜町田ICと厚木ICは、約15km離れており、この間に位置する綾瀬市などからは、両ICにアクセスしにくい状況です。
- そのため、この地域が自動車専用道路に5km以内でアクセスできるよう、両ICのほぼ中間に、新たなICを設置し、**県民生活の利便性向上**や**地域経済の活性化**、さらには**災害時における安全・安心の確保**を図るとともに、**既存IC周辺の渋滞緩和**を図るものです。

【位置図】



【完成イメージ】



【IC設置場所】

- ・神奈川県綾瀬市小園
県道42号(藤沢座間厚木)
(E1東名綾瀬バスストップ付近)

【利用時間】

- ・24時間利用可能

【対応車種】

- ・ETC車載器を搭載した全車種
(車長16.5m以下)

【利用形態】

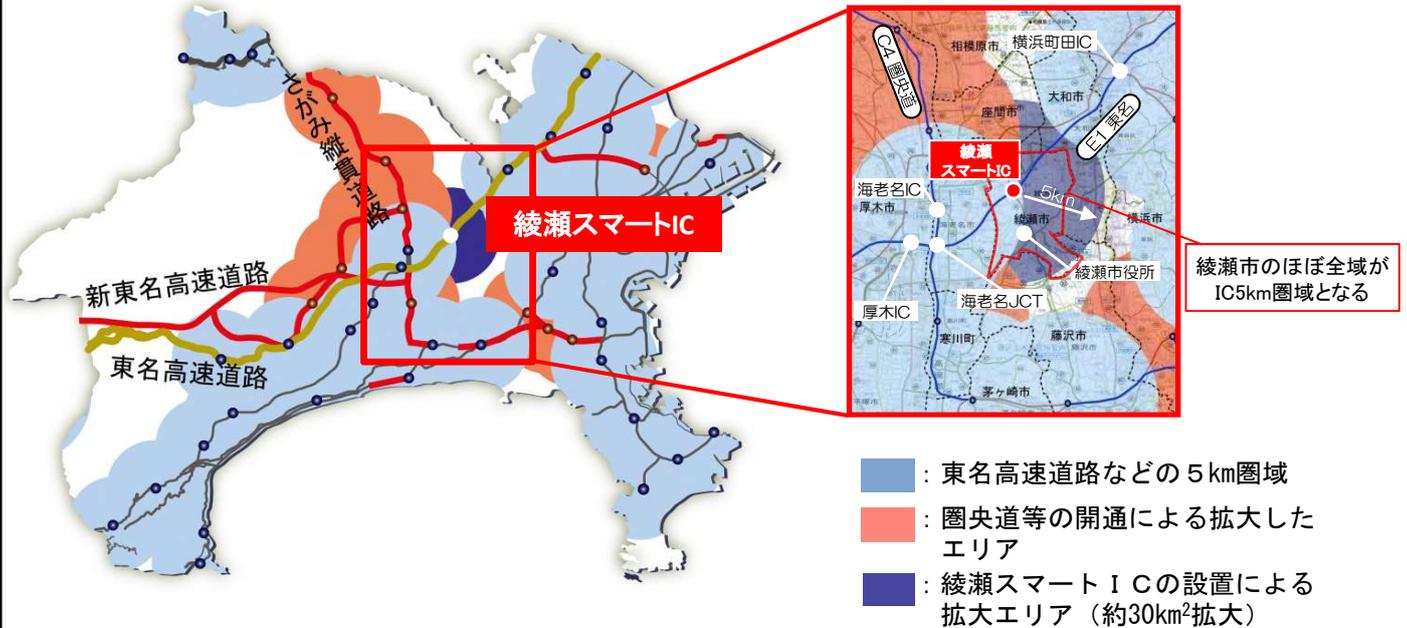
- ・一旦停止、フルインター
(東京方面、名古屋方面出入り可能)

(1) 広域アクセス性の向上と 企業活動の活性化

資料2

【広域アクセス性の向上】

○ 綾瀬スマートICの開通により、綾瀬市のほぼ全域、大和市、座間市、藤沢市の一部などが、**高速道路へ短時間でアクセス**することが可能となることから、**県民の利便性が向上**するとともに、**産業経済の活性化**が期待されます。



【企業活動の活性化】

○ 綾瀬市で事業を行うことに関するアンケートでは、デメリットとして、交通機関の便が悪い、得意先・顧客が遠いなど、**広域アクセス性の低さ**を指摘する回答が多くありましたが、**綾瀬スマートICの開通により、市外、県外へのアクセス性の向上**が図られます。

〔早川工業団地から海老名JCTまでの所要時間が短縮〕



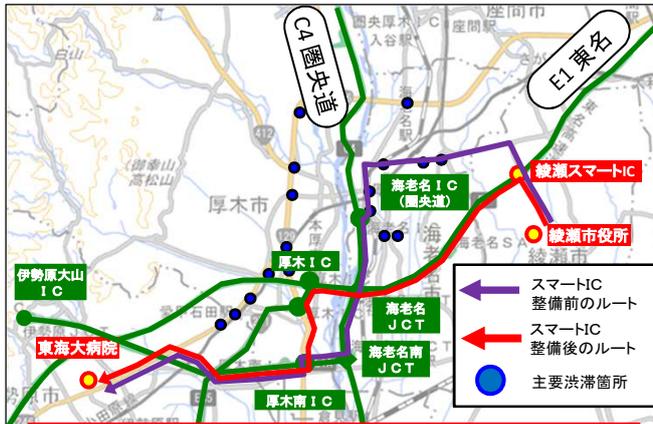
(2) 救命救急センターへの速達性の強化 と大規模災害時の防災力の向上

資料3

【救命救急センターへの速達性の強化】

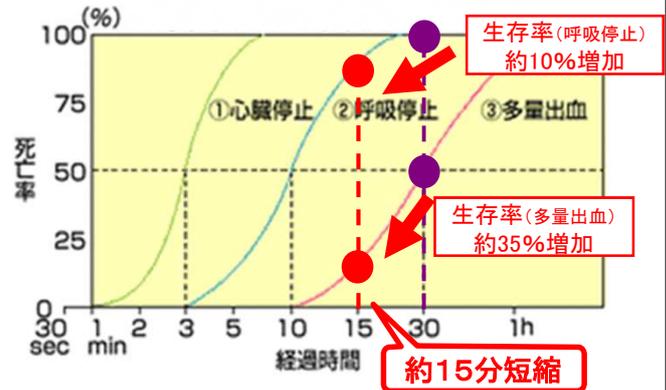
○ 東海大学医学部附属病院及び昭和大学藤が丘病院までの所要時間が大幅に短縮され、**周辺住民への救命体制の強化**が図られます。

〔綾瀬市役所から東海大学医学部附属病院への所要時間が短縮〕



綾瀬市役所から東海大学医学部附属病院への所要時間
綾瀬スマートIC整備前(海老名IC経由)
約30分
綾瀬スマートIC整備後
約15分 ← **約15分短縮**

緊急事態における時間経過と死亡率の関係



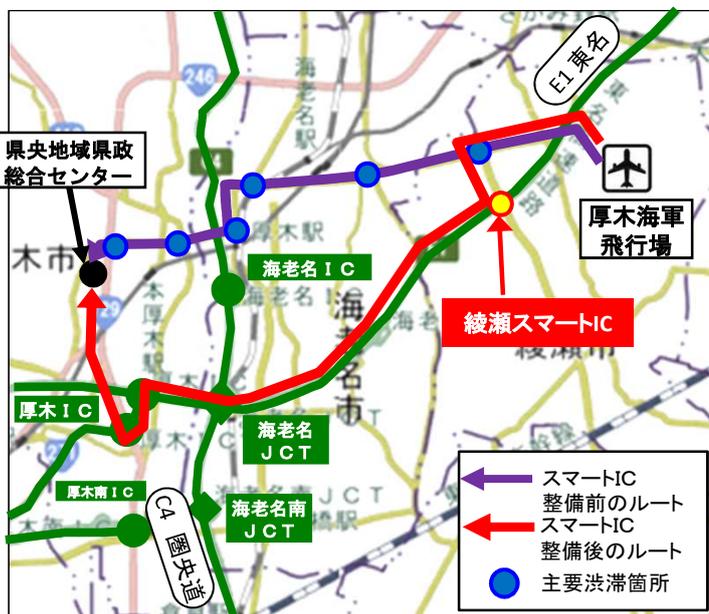
搬送先	令和元年搬送件数	令和2年搬送件数
東海大学医学部附属病院	73	42
その他	4,037	3,534

資料: 綾瀬市消防本部調べ

【大規模災害時の防災力の向上】

○ 緊急輸送道路である東名高速道路に、この地域の「玄関口」が設けられ、災害時の**広域物資輸送拠点**である**厚木海軍飛行場(海上自衛隊厚木航空基地)**から、防災拠点となる**県央地域県政総合センター**まで、迅速、かつ、**効率的な避難や、救命・救急活動、物資の運搬が可能**となり、**大規模災害時の防災力の向上**が図られます。

〔厚木海軍飛行場から防災拠点となる県央地域県政総合センターまでの所要時間が短縮〕



厚木海軍飛行場から県央地域県政総合センターへの所要時間
綾瀬スマートIC整備前(一般道)
約30分
綾瀬スマートIC整備後
約20分 ← **約10分短縮**



【震災時の緊急通行車両のイメージ】

■主要IC間の料金表

(距離:km、料金:円)

道路名	IC名	距離	料金				
			軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
東名高速道路	東京	28.9	920	1,100	1,290	1,710	2,750
	横浜町田	9.2	400	460	520	660	990
	厚木	6.1	320	360	400	490	710
	御殿場	54.8	1,380	1,680	1,980	2,670	4,330
新東名高速道路	新静岡	125.9	2,780	3,430	4,080	5,550	9,140
首都圏中央連絡自動車道	相模原愛川	17.0	600	720	820	1,070	1,680

※上記は主要IC間の通常料金のみを表示しています。

上記以外のIC間の料金については、NEXCO中日本公式WEBサイト(<https://www.c-nexco.co.jp>)で改めてお知らせいたします。

・ETC割引の適用について

割引名称	主な内容
深夜割引	0時～4時までの間に対象となる道路を走行。約30%割引。
平日朝夕割引 (後日還元型)	ETCマイレージサービスに事前登録したETCクレジットカードまたはETCパーソナルカードを利用し、6時～9時までの間、または、17時～20時までの間に入口または出口料金所を通過。朝、夕それぞれ最初の1回に限り適用。地方部区間最大100km相当分まで最大50%を後日還元。 ※月毎の割引対象となる利用回数に応じ還元率を設定。無料走行分として後日還元。
休日割引	土日祝日の0時～24時の間に対象となる道路を走行。軽自動車等または普通車のみ対象。地方部区間のみ約30%割引

※割引後の料金は四捨五入により10円単位の端数処理をおこないますので、割引率が異なる場合があります。
※各割引の適用条件やその他の割引などの詳細については、NEXCO中日本公式WEBサイトをご確認ください。

■スマートICご利用にあたっての注意事項

1. スマートICはETC専用のICです。ご利用にあたっては、ETC車載器にETCカードを挿入して通行してください。
2. スマートICは車が停止した状態でなければ開閉バーが開きません。ETCゲート前で必ず「一旦停止」し、バーが開いてから通行してください。
3. 開閉バーが開かないなどのトラブル時は、インターホンのご利用をお願いいたします。
4. ETC車載器を搭載した全車種(車長16.5m以下)が利用可能です。
5. ETC車載器を搭載していない車両が誤ってスマートIC「入口」に進入した場合は、バックせずに一般道へ戻る構造となっています。同様に、ETC車載器を搭載していない車両が誤ってスマートIC「出口」に進入した場合も、バックせずに高速道路へ戻る構造となっています。
6. 道路管理上やむを得ない場合に入出口を閉鎖することがあります。その場合は、最寄りICのご利用をお願いいたします。

